

令和7年11月1日 施行

## 倉敷市営繕工事週休2日工事特記仕様書

本工事は、倉敷市営繕工事週休2日工事の対象工事であり、実施に当たっては、本特記仕様書によるほか、別に定める倉敷市営繕工事週休2日工事実施要領に基づき実施するものとする。

### 1 定義

- (1) 「週休2日」とは、通期の週休2日、月単位の週休2日及び完全週休2日（土日）のことをいう。
- (2) 「通期の週休2日」とは、対象期間において、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を行ったと認められる状態をいう。
- (3) 「月単位の週休2日」とは、対象期間において、全ての月で4週8休以上の現場閉所（現場休息）を行ったと認められる状態をいう。
- (4) 「完全週休2日（土日）」とは、対象期間の全ての週において、原則として土曜日及び日曜日を現場閉所（現場休息）日に指定し、2日以上現場閉所（現場休息）を行ったと認められる状態をいう。ただし、土曜日又は日曜日に現場作業を行うこととされている場合は、当該曜日に代わる曜日を現場閉所（現場休息）日に指定するものとする。
- (5) 「週休2日工事」とは、週休2日を実施する工事をいう。
- (6) 「対象期間」とは、現場着手日（現場に継続的に常駐した最初の日）から現場完成日までの期間をいう。なお、年末年始6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。
- (7) 「現場閉所」とは、巡回パトロールや保守点検等を除き、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場が閉所された状態をいう。
- (8) 「現場休息」とは、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
- (9) 「4週8休以上」とは、対象期間内の現場閉所（現場休息）の日数の割合（以下、「現場閉所（現場休息）率」という。）が、28.5%（8日／28日）以上の水準に達する状態をいう。なお、現場休息率の算出において、降雨、風雪等による予定外の閉所についても、現場閉所（現場休息）の日数に含めるものとする。

### 2 実施方法

- (1) 受注者は、現場着手前に週休2日の取得計画が確認できる「現場閉所（現場休息）予定日」を記載した「休日等取得計画実績表」（以下「計画表」という。）を作成し、監督員に提出するものとする。
- (2) 受注者は、現場着手後に、工程計画の見直し等が生じた場合には、その都度、計画表を提出するものとする。
- (3) 受注者は、施設管理者の承諾を前提に週休2日工事である旨を工事看板・囲い等で現場に掲示するものとする。
- (4) 受注者は計画表に現場閉所（現場休息）の実績を記入し、毎月初め及び現場完成時に監督員に提出しなければならない。

### 3 設計変更

- (1) 監督員は受注者が作成する計画表等により、対象期間内の現場閉所（現場休息）日数を確認する。
- (2) 発注者は受注者からの協議により現場閉所（現場休息）の状況を確認し、倉敷市営繕工事週休2日工事実施要領第6条に基づき設計変更を行う。